



①鈴木春信《見立玉虫 屋島の合戦》中判錦絵2枚続のうち左 明和3-4年(1766-67)頃 Bequest of Miss Ellen Starkey Bates, 28.195 ②鈴木春信《六玉川 搦女の玉川》中判錦絵 明和5年(1768)頃 William Sturgis Bigelow Collection, 11.19469 ③鈴木春信《子どもの獅子舞》中判錦絵 明和4-5年(1767-68)頃 William Sturgis Bigelow Collection, 11.19466 ④鈴木春信《寄菊 夜菊を折り取る男女》中判錦絵 明和6-7年(1768-70)頃 Nellie Parney Carter Collection-Bequest of Nellie Parney Carter, 34.345 ⑤鈴木春信《風流江戸八景 胸形秋月》中判錦絵 明和5年(1768)頃 William Sturgis Bigelow Collection, 11.19500 ⑥喜多川歌麿《おきたとお藤》大判錦絵 寛政5-6年(1793-94)頃 William Sturgis Bigelow Collection, 11.14282

鈴木春信(1725-1770)は、高度な多色摺木版画、すなわち錦絵誕生の頃に第一人者として活躍した浮世絵師です。若い恋人たち、母と子、さりげない日常の生活の景、古典主題から発想された見立絵・やつし絵など、春信は小さな画面の中に詩的で洗練されたイメージを豊かに表現しました。江戸の評判娘や名所を主題に取り入れ、錦絵の大衆化に貢献したことで知られています。上質な紙に色彩を重ねた木版の温かな風合い、主題にも工夫を凝らした春信の作品は、見る者に深い安らぎと至福のひとときを与えてくれることでしょう。

この展覧会は、質・量ともに世界第一級の浮世絵コレクションを誇るボストン美術館の所蔵品より、活躍の様子をほぼ網羅する春信の作品とともに、この絵師を育んだ時代の気風を伝える他の絵師の作品を加えた約1500点により構成されます。希少な春信の作品は、8割以上が海外に所蔵され、日本国内で作品を見る機会は大変限られています。本展は、2002年に千葉市美術館で開催された「青春の浮世絵師 鈴木春信」以来、15年ぶりに春信を紹介する展覧会となります。本物と出会う最高の機会を是非お楽しみください。

【市民美術講座】
「春信の魅力 鑑賞のポイント」
【講師】田辺昌子(当館副館長兼学芸課長)
9月30日(土) 14時より(13時30分開場予定) / 11階講堂にて/聴講無料/先着150名

【所蔵作品展で見ると江戶絵画「春信の時代」】
【講師】松尾知子(当館上席学芸員)
10月14日(土) 14時より(13時30分開場予定) / 11階講堂にて/聴講無料/先着150名

【申込方法】往復はがきまたは当館ホームページからお申込みください。往復はがきの場合は、郵便番号・住所・電話番号・氏名・参加希望のイベント名・参加人数(2名まで)を明記の上、〒260-0733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館イベント係まで
※お申込みは1つのイベントにつき1通、申込多数の場合は抽選
※申込締切:①8月30日(水)必着/②9月6日(水)必着/③9月13日(水)必着
※ワークショップにお申込みの際は参加者の年齢、当日連絡可能な電話番号を明記してください。

【関連イベント】
①講演会「ボストン美術館の浮世絵コレクションと鈴木春信」(事前申込制)
【講師】小林忠(岡田美術館館長)
9月10日(日) 14時より(13時30分開場予定) / 11階講堂にて/聴講無料/定員150名
②講演会「春信の豊饒な色 透明 & 不透明な絵具の不思議」(事前申込制)
【講師】降旗千賀子(目黒区美術館学芸員)
9月18日(月) 祝 14時より(13時30分開場予定) / 11階講堂にて/聴講無料/定員150名
③ワークショップ「綴じて彩る」身近な素材でつくる大好評の和綴じ本ワークショップ。基本の「四目綴じ」に加え「麻の葉綴じ」など、装飾的で優雅な綴じ方を体験していきます。身近な素材や道具を使い、自分だけの和綴じ本を手作りしましょう。
9月24日(日) 10時30分~16時(10時20分開場予定・途中昼休憩あり) / 11階講堂にて/参加費700円/定員15名/対象:中学生以上

【交通案内】
JR千葉駅東口より
●徒歩約15分:バスのりば7番より大学病院行または南矢行にて中央3丁目または「大和橋」下車徒歩約3分:バスのりば16番Oibusにて「中央区役所・千葉市美術館前」下車千葉市モノレール(東千葉方面)行一霞川公園駅下車徒歩約5分
●徒歩約10分
東京方面から車では
●京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、目録1C下車、国道51号を千葉市街方面(約3km)広小路交差点近く
※千葉市中央区役所と同じ建物です。
※地下に、区役所と共用の機械式駐車場がありますが、混雑時は2不便をおかけすることもありますので、公共交通機関のご来館をお願いします。

【同時開催】
所蔵作品展「江戸美術の革命 春信の時代」
※ボストン美術館浮世絵名品展「鈴木春信」をご観覧の方は無料
【次回予告】
「没後70年 北野恒富展」
2017年11月3日(金) 祝 12月17日(日)

【ギャラリートーク】
担当学芸員による 9月6日(水) 14時より
ボランテイアスタッフによる 会期中の毎週水曜日(9月6日を除く) 14時より
※水曜日以外の平日の14時にも開催することがあります。
※混雑時には中止する場合があります。

【10月23日(月)は、☆おなこりマンデー☆】
通常は日曜日で終了となる展覧会ですが、混雑が予想される最終の土・日曜日に1日加えて、月曜日を最終日とします。先着100名様に絵はがきをプレゼント。



mfa BOSTON This exhibition was organized by the Museum of Fine Arts, Boston.
表面: 鈴木春信《桃の小枝を折り取る男女》(部分) 中判錦絵2枚続 明和3年(1766)頃 William Sturgis Bigelow Collection, 11.19448, 11.19506
All Photographs © 2017 Museum of Fine Arts, Boston

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311(代表) FAX 043-221-2316
http://www.cma-net.jp

展覧会公式サイト
http://harunobu.exhn.jp/